

文學士 齋藤茂三郎先生新著 全一冊 定價參圓五拾錢 送料拾八錢

新刊 遺傳と人性

興味多き 進化論優 生學遺傳學 通俗講座

米國の或る不良なる一人の女から數代の間に七百九人と云ふ多數の不良子女を生じたこと云ふ。遺傳は重力と同一で其作用する所は絶對である。本書はダーウインの種と人間生活との關係を深刻なる筆致を以て最も科學的に理論的に、而も興味多く、怖るべき數多の實例を擧げて説いて居る。斯くて人間生活の改善に資し社會改造の安全瓣を以て任じて居る。教育者は云迄もなく苟も人間生活の醍醐味に觸れんとするがに是非本書を推奨する。

現代と精神生活

全一冊 洋綴 定價參圓五拾錢 送料拾八錢

先生の大聲叱呼せらるゝ、同圓異中心主義は我倫理學界に中心をなす。本書は先生の倫理的觀念と哲學講義を文檢受驗者必讀要書として好評嗜々。近來稀れに見る良書である。

文學博士 吉田靜致 著 五卷

同圓異中心主義と道德生活

全一冊 洋綴 定價參圓五拾錢 送料拾八錢

同圓異中心主義の眞理を會得し之に基きて生活せざれば人世は終に全く破滅の運命に出逢はざるを得ないと言ふ特殊即普遍的なる精神生活の根本義を明かにしたものである。

文學博士 久保良英 著

増訂精神分析法

全一冊 洋綴 定價參圓五拾錢 送料拾八錢

精神分析法が教育的基礎をなすは最近七八年愈々確認せらるゝ様になつた。また現下教育界の問題性の教育の根本的解決を闡明した。

久保良英 著

幼兒之研究

全一冊 洋綴 定價參圓五拾錢 送料拾八錢

低學年、幼稚園の教育は教育的の根柢であり、本書は學校と家庭の兩方面に互る實際教育について最も適切に書かれてゐる。教育家諸君家庭の讀ものとして是非必讀を推奨す。

文部省屬託 國府慎一郎 著

學校の實際教育

全一冊 洋綴 定價參圓五拾錢 送料拾八錢

本書は學校と家庭の兩方面に互る實際教育について最も適切に書かれてゐる。教育家諸君家庭の讀ものとして是非必讀を推奨す。

巨理章三郎 著

個性と教育

全一冊 洋綴 定價參圓五拾錢 送料拾八錢

凡ての根本基礎は徹底した個性の研究に教育の個性の研究である。本書は斯道學會が各方面の大家を傾じ公にした。

發行所 東京市牛込區中野文館書店 電話 三五七二番

小松耕輔・梁田貞・葛原齒共著

大正幼年歌唱

菊判美裝
價二圓十五錢
郵稅二十錢

二十冊合本出來

◇各卷太田畫伯裝◇
◇定價各冊廿五錢◇
◇郵稅各冊金二錢◇

<p>次目集六第 五四三二一 向七虹お水 日面 葵鳥 猿車</p> <p>一〇九八七六 竹夏浦夕と 休鳥人 馬み郎立ぼ</p>	<p>次目集五第 五四三二一 おお燕野ご べんたん遊も たう山ぼびん</p> <p>一〇九八七六 鬼お燕か雛 が玉たつむり 鳥しり子</p>	<p>次目集四第 五四三二一 紀雪梅雙一 元 六月一遊 節 鶯び日</p> <p>一〇九八七六 大積活鶏 と 動 ト 寫 ナ 猫木眞鷓鴣</p>	<p>次目集三第 五四三二一 蒼天飛蟲お 音長行の月 機筋船え様</p> <p>一〇九八七六 木落膜運林 舟 動會の 泥 イシヨ 舟葉掛朝橋</p>	<p>次目集二第 五四三二一 シ汽藤ほ噴 ヤホンのた 玉車花ろ水</p> <p>一〇九八七六 せおブ小か うさへ ンな み船コ鯉ろ</p>	<p>次目集一第 五四三二一 私蝶飛さ幼 のと行く稚 先春 生風機ら圃</p> <p>一〇九八七六 かおおおヒ くれん庭の ん草のア ぼ馬形花ノ</p>
<p>次目集二十第 五四三二一 子太鷄蠅と 蜘蛛 猫陽 蛛</p> <p>一〇九八七六 木森遊あ小 のひさな 唱 馬歌戯も花</p>	<p>次目集一十第 五四三二一 雲花小三私 瓶 羽のの花 花犬雀壇</p> <p>一〇九八七六 カン少小雪私 ガ兵さな善い ル士牛子</p>	<p>次目集十第 五四三二一 蟻自ス記文 動イ念茶 車 イシヨ日釜</p> <p>一〇九八七六 鈴進獨朝齋 の 音軍樂頽葦</p>	<p>次目集九第 五四三二一 イ時雲風舌 切 ン計雀車雀</p> <p>一〇九八七六 雛電鯉駱蜜 まのつぼ り話り駝蜂</p>	<p>次目集八第 五四三二一 猿紙おお餅 蟹風日角搗 合 戦船機力き</p> <p>一〇九八七六 大軍熊墨あ みら 砲鯉 紙れ</p>	<p>次目集七第 五四三二一 お電雁おお 祭 砂場星 遊 び様 り車</p> <p>一〇九八七六 乳菊お粘象 土 客 細 母 様工</p>

店書黒目

五ノ二町馬傳南區橋京市京東
番九〇八二第京東座口替振

所行發